

各位

会社名 NISSHA 株式会社
 代表者名 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 鈴木順也
 (コード番号 7915 東証プライム市場)
 問合せ先 常務執行役員 兼 最高財務責任者 神谷 均
 (TEL. 075-811-8111)

第2四半期(中間期)連結累計期間業績予想との差異および 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2024年5月9日に公表いたしました2024年12月期第2四半期(中間期)連結累計期間(2024年1月1日~2024年6月30日)の業績予想と実績との差異および2024年12月期通期(2024年1月1日~2024年12月31日)の連結業績予想の修正について、お知らせいたします。

記

1. 2024年12月期第2四半期(中間期)連結業績予想数値との差異(2024年1月1日~2024年6月30日)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 中間利益	基本的1株当たり 中間利益
前回発表予想(A)	百万円 93,600	百万円 3,100	百万円 3,500	百万円 2,500	円 銭 51.69
実績値(B)	99,661	4,405	6,147	4,363	90.22
増減額(B-A)	6,061	1,305	2,647	1,863	
増減率(%)	6.5	42.1	75.6	74.6	
(ご参考)前期第2四半期 実績(2023年12月期第2 四半期(中間期))	83,005	58	1,087	801	16.36

差異が生じた理由

産業資材事業では、家電向けなどで製品需要が堅調に推移しました。デバイス事業では、タブレット向けが需要期に入り力強い動きとなったほか、業務用端末(物流関連)向けが需要回復の基調を維持しました。これら需要の動向に加え、為替変動の影響などにより、売上高は前回予想を上回りました。

営業利益は、売上高増加の影響に加え、産業資材事業での生産性・効率性の改善などにより、前回予想を上回りました。これらに加え、税引前利益、親会社の所有者に帰属する中間利益は、当第2四半期(中間期)連結累計期間に計上した為替差益1,665百万円などにより、前回予想を上回りました。

2. 2024年12月期通期連結業績予想数値の修正(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想(A)	百万円 188,600	百万円 6,400	百万円 6,500	百万円 4,700	円 銭 97.17
今回修正予想(B)	196,600	8,100	9,500	6,600	136.41
増減額(B-A)	8,000	1,700	3,000	1,900	
増減率(%)	4.2	26.6	46.2	40.4	
(ご参考) 前期実績 (2023年12月期)	167,726	△3,817	△2,762	△2,988	△61.13

修正の理由

通期の業績予想につきまして、当第2四半期(中間期)連結累計期間の実績を踏まえたうえで、最新の製品需要や為替の動向などを考慮しました。売上高については、デバイス事業のタブレットおよび業務用端末向け、メディカルテクノロジー事業の医療機器 CDMO などの製品需要が前回の想定を上回って推移する見通しです。

営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益は、当第2四半期(中間期)連結累計期間に計上した為替差益に加え、売上高増加の影響などにより、前回予想を上回る見通しです。

なお、為替レートは1ドル=145円(前回予想135円)を前提としています。

以上